

豊田市議会 平成 23 年 6 月定例議会報告

豊田市議会議員：作元志津夫

東日本大震災による豊田市への影響と今後について一般質問



I. 電力不足による自動車産業の土日操業への対応について

1. 浜岡原子力発電所停止に伴う中部電力の夏場の電力需要の予想

(1) 夏場の電気需要と供給

- ・需要予想 2560万kw に対し供給 2684万kw
供給率 4.8% (安定供給 8~10% 必要)

※夏場平均気温が 1℃ 上昇することにより 80万kw アップ (予備率 3% UP)

⇒東日本の電力不足での部品供給に合わせ自動車産業の土日操業、木金休日とした。

(2) 節電への取り組み

- ・市⇒午後 5 時 30 分の一斉消灯やパソコンなどのコンセントを抜くなど「パチパチ運動の展開」。
- ・市民⇒賢い電気の使い方など、市民が「気づき」「理解」「行動」するよう展開。
- ・産業⇒特段考えていないが、ライトダウンキャンペーンなど、産業界含め展開。

2. 保育への対応

(1) 日曜・祝日園の拡大

利用予想：日曜日：1,020 人

- ・5園→24園

土曜日：2,199 人



【公立】

飯野、梅坪、根川、宮口、平井、益富、大林
高嶺、渡刈、竹村、堤、若園、越戸、伊保

【私立】

みずほ、わかば、いぼばら、こじま、東海
東保見、浄水

- 期間：7月から9月
- 利用時間：午前7時30分から午後7時
- 利用料：振り替え無料
- 昼食：弁当

(2) 土曜曜日保育

公立こども園 36 園 私立こども園 13 園にて対応

木金は子供さんと一緒に！



(3) 想定経費

収入/約 2,900 万円 歳出/約 1 億 900 万円※国からの補助あり

3. 放課後児童クラブの対応

(1) 土日拡大

614 人利用予想

市内 8 ブロックに分割し

高岡、上郷、拳母南、拳母

高橋、保見・拳母一部、猿投・藤岡

(2) 想定経費

収入/約 1,200 万円 歳出/2,600 万円

- 期間：7月から9月
- 利用時間：午前7時30分から午後6時30分
- 利用料：振り替え無料
- 昼食：弁当

4. おいでんバス・愛知環状鉄道・名古屋鉄道の対応

・愛知環状鉄道については、祝日対応と同様とし、土日増便とする。おいでんバス、名鉄バス、名古屋鉄道は現状のダイヤで対応。

5. 病院、介護サービスの対応

- ・土、日サービスへの変更はわずかであり既存の受け皿で対応可能。



Ⅱ. 東北大震災に何を学んだか

Q、今回の災害支援で何を学んだか？

A、災害発生直後は住民への情報提供が重要だが困難。応援を受け入れる側にも、受け入れ態勢の整備が必要。初動体制の大切さと、時間的経過に伴う変化に臨機応変に対応する調整力が必要。



Q、豊田市の今後の災害予測は？

A、東海、東南海、南海地震連動により、東南海地震連動マグニチュード 8.27 を上回る規模の地震が想定。また、地震に伴う液状化現象が想定される。

風水害は、東海豪雨を超える豪雨により、矢作川を始めとする河川の氾濫による浸水被害が想定される。

Q、想定される災害に対する今後の防災対策のポイントは？

A、防災対策の見直しは、自治体、職員が被災することを念頭に、災害対策本部体制、情報収集・伝達、住民避難・避難者対応がポイント。

※今後、国・県の地域防災対策と連携しながら見直しを実施。

Q、産業・経済への影響について？

A、日本全体の自粛ムードの影響で宴会のキャンセルなど、物販、飲食店ともに消費マインドの落ち込み。

工業は、震災による資材・部品不足、受注減により、稼働率の低下で多くは従業員の休業で調整。



Q、中小企業など産業への支援は？

A、5月臨時議会での休業手当や豊田市中小企業緊急雇用安定補助金により支援。

Q、中心市街地の活性化策をはかり元気を豊田市から発信すべき？

A、豊田おいでんまつりでは、震災復興支援プログラムの一つで「おいでん絆リストバンド」を販売。震災復興支援ひまわり商品券や豊田スタジアムで8月に開催される第12回豊田市国際ユースサッカー大会において、入場料の一部を被災地に寄付する。いずれも、被災地支援、応援しつつ、イベントや事業を通じ中心市街地の活性化につなげていく。

※質問の内容が豊田市役所：市議会：一般質問でござんいただけますのでご覧ください！

Ⅲ. 6月議会の主な議案

1. 豊田市市税条例の一部を改正

- ・東日本大震災により住宅、家財等について受けた損失について、平成22年度分の総所得金額から雑損控除額として控除。
- ・住宅借入金等特別税額控除の適用を受けていた住宅が東日本大震災により住めなくなっても残りの控除期間の適用を認める。

2. 都市計画道路猿投公園線高架橋上部工事請負締結

- ・契約金額 5億9,279万余
- ・工事業者 大林・太啓建設共同企業体
- ・完成予定 平成25年1月31日

豊田市公契約基本方針を適用した第1回目の契約

※「企業の適正な利益確保」「労働者への賃金の上乗せ等に対する評価」「賃金の上乗せ」「労働条件の向上」「雇用の創出」などの5項目を契約条件に入れ契約



3. 小型ノンステップバスの購入

- ・3台（2台：名鉄若林駅と愛知環状鉄道三河上郷駅間の新規路線に使用約320人/日利用見込み）

